モーツァルト・サロン会報 NO.1

第１回 フレッシュコンサート・シリーズ
「葛原寛ピアノリサイタル」特集

2021 年 4 月 25 日号

圧巻のリスト

ご挨拶

一年の中で、数少ないエアコンが不要な気候の快適さを味わっておりますが、皆様如何お過ごしでしょうか。

さて、４月２５日（日）14：00 より当サロンでは「葛原寛ピアノリサイタル」が開催されましたが、これがフレッシュコンサート・シリーズの記念すべき第１回目となりました。学生さんや 20 代前半の方にも演奏の場を提供し、若さ溢れる勢いのある演奏を存分に披露して頂くというのがコンセプトです。当日は午後から雷雨があるという予報でしたが、幸いにも外れて、お天気に恵まれた絶好のコンサート日和になりました。

颯爽と登場して弾き始めたのは『J.S.バッハ：カプリッチョ〝最愛の兄の旅立ちに寄せて〟変ロ長調　BWV992』。珍しい曲ながらも幕開けに相応しい曲であり、お客様の心にスッと入る演奏が終わると挨拶と曲の説明をされました。「本日は緊急事態宣言が出された中でご来場頂き、ありがとうございます。今弾いた曲はバッハの一番上の兄が（スエーデンの宮廷に仕えるために）バッハの元を離れるということで惜別の気持ちを込めて作った曲です。バッハは自身の感情を作品に乗せるということはあまりないので面白い作品になっています。次の曲はベートーヴェンの告別のソナタですが、こちらも別れに因んだテーマになっていますが、彼が経済面で支援してもらっていたルドルフ大公が、ナポレオンの侵攻のためにウィーンを離れることになり、大公に捧げた曲です。この曲はソナタの 26 番で後期の作品に入ってきますが、このあたりから標題音楽に近いものを書き始めていました。非常に華やかな曲になっていますので、楽しんで頂けたらと思います」。そして、サロンは重厚で荘厳なベートーヴェンの世界に包まれました。

前半最後の曲は「ドビュッシー：版画」ですが、演奏前にこの曲の背景を詳しく語ってくれました。「ドビュッシーには小さな曲を一つにまとめた小品集が多いのですが、その先駆けになったのが〝ベルガマスク組曲〟と今回演奏する〝版画〟です。当時はシルクロードの探検やパリの万博により、アジア・アフリカの異文化が集まってきて、そういうものに芸術家たちはすごく触発されましたが、今回の曲は東南アジアやスペインの情景描写に力を入れた作品になっています。これは言葉で説明というよりも印象主義そのまま、聴いた感じ、見た感じが音に表れているので楽しんで頂けたらなと思います」。様々な情景を多彩な音色とタッチで繰り広げられる演奏に終始魅了されました。

後半は大曲で難曲の「リスト：ソナタ　ロ短調」。演奏前にはこの曲に対する溢れる程の思いの一端が述べられました。「最後の曲になってしまいましたが、リストのソナタという曲は、ソナタが何百とある中で〝金字塔〟と言われてもいい作品であると同時に、かなり異質な作品だと思います。このソナタは単一楽章で、かなり大規模で 30 分にも及ぶ大作です。自由な形式で色んな側面を持ち、ロマン派のロマンチシズムも存分に盛り込まれている作品です。これについて喋ろうとすると本が 1 冊かけるくらいのすごい作品です。今回のプログラムは敢えて僕が解釈すると、旅に関した曲になっていると思います。前半の 2 曲は旅立ちを見送る側、〝版画〟は紀行史的な曲になっていて、リストのソナタは精神世界の旅を表しているようにも感じて、演奏する身としましては、長い物語というか、長い旅をしているような感覚に陥る曲です。本当に大作であり傑作ですので、是非楽しんで頂ければと思います」。そして、大学の卒業試験でも演奏され、十分に練られたリストの熱演に会場は圧倒されました。お客様からは万雷の拍手を贈られて、次のようにご挨拶されました。「ありがとうございました。文字通り聴く側も弾く側も精神と肉体を削る大曲ではあるんですけど、100 年近く引き継がれている重みのある素晴らしい曲ではあると思います。それをまだ若い身ではあるんですけれど、誠心誠意を込めて演奏させて頂きました。アンコールには〝ブラームスの 8 つの小品よりインテルメッツォ（Op.76-6）〟を少しでも穏やかな日々が戻ることを祈りつつ演奏してお別れしたいと思います」。

葛原さんは、曲の背景や形式についてよく研究しており、それゆえにバッハからドビュッシーに至る様々な時代の曲を的確に構築し、ピアノからフォルテまで美しい音で弾き切りました。ご自身が「今日のお客様は大変な集中力で聴いてくれました」と語っていましたが、それは演奏者の集中力が乗り移ったからだと思います。聴く側の気持ちを終始惹きつけて離さない魅力があり、音楽でしか表すことのできない気持ちがよく伝わってきました。お客様からは再登場を願うお言葉を預かっております。現在東京藝術大学大学院 2 年生ですが、昨年はコロナ禍により殆ど授業がなく、加えて演奏会が次々に延期や中止になり、伸び盛りの身としては辛い日々を過ごしてきたようです。これを乗り越えて当サロンに再登場し、今回ご来場が叶わなかったお客様にも葛原寛さんの演奏を是非とも聴いて頂きたいと思います。

一般社団法人　国際育英文化協会
代表理事　伊藤美保子

お客様アンケート　ご協力ありがとうございました。

1.プログラムの中で良かった曲をお教えください(何曲でも可)。

□バッハ：カプリッチョ　「最愛の兄の旅立ちに寄せて」 変ロ長調 BWV 992　7
□ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ　第26番「告別」 変ホ長調Op.81a　11
ドビュッシー：版画
□1.塔　9　□2.グラナダの夕べ　7　□3.雨の庭　12
□リスト：ピアノ・ソナタ ロ短調 S.178/R.21 A179　9
□アンコール曲　4

2.葛原寛さんへ激励のメッセージをお願いします。

♪緊急事態宣言下、急遽参加しました。少人数のコンサートでしたが、良い雰囲気で聴くことができました。頑張って下さい。

♪力強い素晴らしい演奏でした！是非毎年このサロンでコンサートを開いて頂きたい。曲の説明もわかりやすく楽しめた。将来が期待出来るピアニストであると確信。応援してます！リストのソナタはすごい！これを聴けたのはラッキーでした。

♪9月のカワイパウゼの時も良かったですが、今月の演奏はより良かったです。

♪ドビュッシー、後半から乗ってきた感じで、リストも後半がすごくよかったです。フレッシュでエネルギッシュな演奏をありがとうございました。アンコール曲も曲後半が良かったです。

♪本日はおめでとうございます。久しぶりに葛原さんの演奏が聴けて嬉しかったです！また聴ける日を楽しみにしています！

♪ドビュッシーの版画の音色がとても素晴らしかったです。これからもご活躍をお祈りしております。

♪リストの曲は圧巻でとても短く感じられました。とてもよかったです。

♪素晴らしい演奏、ありがとうございました。楽しませて頂きました。

♪バッハの曲、解説も良く、珍しい作品を初めて聴かせていただきました。力強い演奏。再会を楽しみにしています。

♪ありがとうございました。

♪間近で演奏を拝見し、大変素晴らしく、鳥肌が立ちました。久々のピアノリサイタルで感激いたしました。

♪ピアノの音色がとてもきれいでした。曲の説明やテーマの解説がとてもわかりやすくてよかったと思います。これからのご活躍をとても期待しています！リスト、すばらしかったです！

バッハ
お客様の心にスッと入ります。

本日はご来場頂き、ありがとうございます。

ベートーヴェン
重厚で崇高な雰囲気に満たされます。

佳境に入ったベートーヴェン

多彩な音色で繰り広げられる
ドビュッシーの世界

紀行史とも言える
ドビュッシー

♪とてもすてきなえんそうをありがとうございました。ピアノえんそうだけでなく、音楽の知識も教えてくださりとても参考になりました。お疲れ様でした！

♪優しく、そして力強い情熱的な表現力に心動かされました。素敵な演奏をありがとうございました。

♪プログラムノートの内容を更に詳しく教えて下さったので、背景を知って聴いたら、またいつもとはちがう感じ方ができて良かったです。ドラマティックな感じで素敵な演奏でした。ありがとうございました。

♪非常に力強い演奏で感服しました。特にドビュッシー・リストは多彩なタッチと相まって圧巻の演奏でした。今後のご活躍を期待します。

♪初めて聴かせて頂きました。リストのソナタは、コンチェルトとソナタを一度に聴かせて頂くような気分で、コロナの中で何か元気が出てくるような演奏でした。

3.モーツァルト･サロンについてのご希望やご意見などがございましたらご記入をお願いします。

♪コロナ禍でも、少人数でもよいから開催してほしい。25日の開催うれしかった。

♪世の中が騒がしい中で、よく準備されて4，リサイタルの実施に運ばれる苦労は大変なものとお察し申し上げます。いつもありがとうございます。

♪赤羽にこの様な文化の香り高いサロンがあることを大変ほこりに思います。若く有望な演奏者にとっても大変貴重な場所だと思います。

♪はじめて利用しましたが、広いサロンで音の響きも良かったです。

♪毎々、息子がお世話になっております。　※どういたしまして。(当サロンのピアノ教室の生徒さんである息子さんも熱心に聴いてくださいましたが、コンサートを聴く経験ができるのも当教室の特長の一つです)。

♪初めて拝聴させていただき、大変素晴らしかったです。ありがとうございました。

♪いつもありがとうございます。

♪世の中が騒がしい中で、よく準備されて、リサイタルの実施に運ばれる苦労は大変なものとお察し申し上げます。いつもありがとうございます。

※開催にあたり、危惧する意見もございましたが、すでに入念なリハーサルも済んでいる若い演奏者の気持ちを慮り、強行しましたので、皆様から温かなコメントを寄せて頂きまして誠に嬉しく存じます。ありがとうございました。

誠心誠意を込めて演奏されたリスト

見事に弾き切って、ホッとした笑顔が。

ちょっとだけ（マスクなしで）喋ります
最後のトーク

アンコール
少しでも平穏な日々が戻りますようにと
祈りを込めて

若々しく、エネルギーに満ちあふれた
演奏会でした！
仙台の恩師から贈られたお花には「愛」が。

帰り際、何故か1Fレストランのシェフに
お弁当をご馳走になり、二人で盛り上がっていました。

♪:*:・:*:♪・:*:・:*:♪　モーツァルト・サロン　今後のコンサート　♪:*:・:*:♪

第 72 回 モーツァルト・サロンコンサートシリーズ

上敷領藍子ヴァイオリンリサイタル(Pf.須関裕子)　　**チケット発売中！**

※2020 年 5 月 17 日延期公演

～美しい響きと洗練された音楽性で奏でる至福の時～

2021 年 6 月 13 日（日）14：00 より　入場料：3,000 円

モーツァルト：ヴァイオリン・ソナタ K.547
ベートーヴェン：フィガロの主題による 12 の変奏曲 WoO 40
シューベルト：ヴァイオリンとピアノの為のロンド D895
グリーグ：ヴァイオリン・ソナタ 第 2 番 ト長調　Op.13
フバイ：カルメン幻想曲

※下記公演は全て 14:00 開演です。

第 73 回 2021 年 10 月 24 日　佐藤卓史ピアノリサイタル　　入場料：3,000 円
第 74 回 2021 年 11 月 28 日　根津理恵子ピアノリサイタル　入場料：3,000 円
※ 2021 年 5 月 16 日延期公演
第 75 回 2021 年 12 月 19 日　山口友由実ピアノリサイタル　入場料：3,000 円

チケットのご購入：お電話またはホームページよりご予約の上、「一般社団法人　国際育英文化協会」口座へ代金を先にお振込みください。ご入金確認後、チケットをお送りいたします。

ゆうちょ銀行 ❶ゆうちょ銀行からのお振込み：記号 10150 番号 70038231
❷他の金融機関からのお振込み：店番 018 普通預金 7003823

みずほ銀行　赤羽支店 普通預金 2093151

※ クレジットカード、コンビニ決済をご希望の方は Pass Market よりご購入いただけます。
詳しくは同封のチラシをご覧ください。

2021年5月16日「根津理恵子ピアノリサイタル」延期のお知らせ

上記の公演は2021年11月28日（日）14:00 に延期いたしました。
緊急事態宣言が5月11日まで発出されたものの、延期や感染拡大の可能性がありますので、今回は慎重に対応させて頂きました。
チケットをお持ちの方はそのまま延期公演にお持ちくださいませ。尚、ご不明点がありましたらご連絡くださるよう、お願い致します。

当サロンでは当分の間、下記の内容で新型コロナ感染症拡大防止対策をしてまいりますので、ご安心の上、ご来場くださいませ。

- ♪ お客様全員のマスク着用
- ♪ 人数制限
- ♪ アンケート用紙へのお客様のお名前、お電話番号のご記入
- ♪ 会場入口での検温、およびアルコール消毒
- ♪ 開演前、休憩中、終演後の換気
- ♪ 下記事項を控えさせていただきます。
  - ・お飲み物の提供
  - ・演奏者への贈り物
  - ・サイン会
  - ・演奏者によるお客様の見送り

♪『 ピアノ三重奏による モーツァルト・サロンのクリスマス 』

1,500 円（税抜き価格）

当社団が 2016 年に柿沼唯先生に委嘱したクリスマスの三重奏曲を
是非 CD にというお声に応え、若手の錚々たる演奏家を得て
華やかでクリスマスの喜びに満ちたアルバムとして完成いたしました♪

モーツァルト：ピアノ三重奏曲 ト長調 K.564
チャイコフスキー=柿沼唯：「くるみ割り人形」より花のワルツ(2016 年委嘱作品)
柿沼 唯：クリスマス･メドレー（2016 年委嘱作品）
演奏：上敷領藍子（Vl）　三井静（Vc）　佐藤卓史（Pf）

魚谷絵奈先生

モーツァルト・サロンピアノ教室 指定の水曜日、金曜日

現役のピアニストとしても活躍される魚谷絵奈先生と青木沙耶花先生による
ワンランク上の個人レッスン。ピアノの先生のスキルアップにも最適です。

・月額制 ： 10,000円～ (30分～/ 年40回)
・1レッスン制 ： 3,000円 (30分) / 6,000円 (60分)

青木沙耶花先生

お問い合わせ：一般社団法人 国際育英文化協会

〒115-0045 東京都北区赤羽1-54-5メトロAIビル５F
TEL：03-5939-9535　FAX:03-5939-9536
HP：http://www.kokusai-ikuei.jp/　　Facebook：https://www.facebook.com/mozartsalon
モーツァルト・サロン赤羽で検索して下さい。

※この会報がご不要の方は、お電話またはホームページ「お問い合わせ」よりご連絡下さい。